記者発表資料

平成２３年７月４日

国　土　交　通　省
仙台河川国道事務所

国道４５号水尻橋の仮橋が７月６日午前８時から２車線で通行できるようになります

～２車線の仮橋が完成します～

３月１１日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波により、宮城県本吉郡南三陸町の国道４５号水尻橋が落橋し、道路利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしております。
３月１９日から自衛隊の応急橋により一車線を確保し片側交互通行としておりましたが、７月６日午前８時に新たな仮橋が完成し、２車線で通行できるようになりますので、お知らせいたします。

〇水尻橋の上流側に新たに２車線の仮橋を設置しました。

〇歩行者、自転車も通行できるようになります。

■仮橋の概要：【橋長】７２．０ｍ　【幅員】１０．０ｍ（歩道付）

＜　発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会　＞

お問い合わせ先

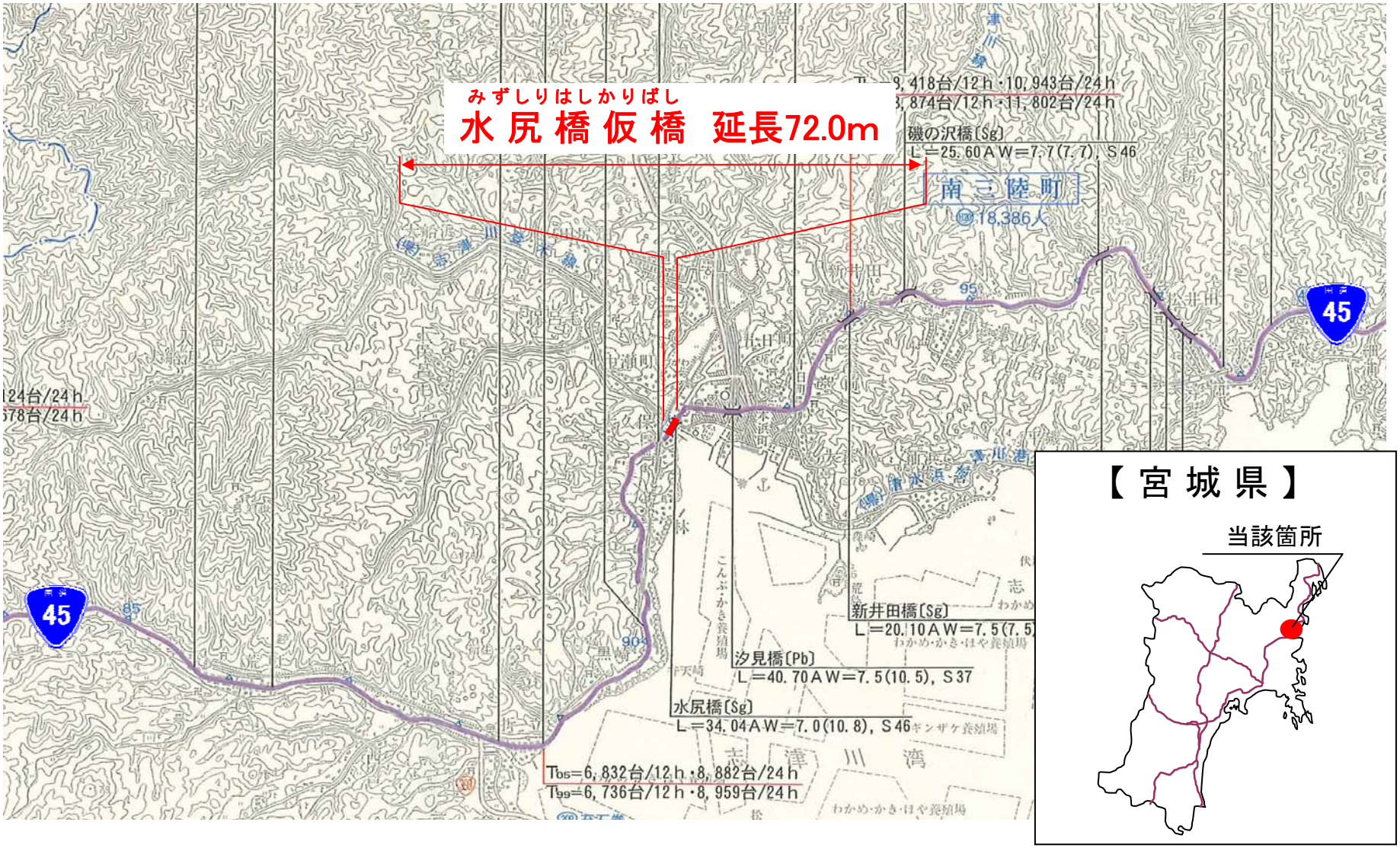
国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所

道路担当副所長　佐藤（さとう）　寿昭（としあき）（内線２０５）

工務第二課長　松井（まつい）　幸男（ゆきお）（内線４１１）

電話　０２２－２４８－４１３１

国道４５号水尻橋仮橋　位置図



水尻橋仮橋の状況





